普　及　だ　よ　り

●編集発行
大隅地域振興局農林水産部農政普及課
肝属地域農業改良普及事業協議会
ホームページ　http://www.pref.kagoshima.jp/ao01/chiiki/osumi/index.html
鹿屋市打馬２丁目16-6
TEL：0994-52-2142
FAX：0994-52-2147

＜　令和６年度普及指導活動の方針について＞

大隅地域振興局農林水産部　農政普及課長　迫田　隆仁

肝属地域の農業振興上の課題や国・県の施策等を踏まえ，急激に変化する農業情勢に対応するため，農業者や関係機関・団体との密接な連携を図り，次のような普及指導活動を展開します。

１　肝属農業を担う人材の育成・確保

農業を担う新規就農者，青年農業者や若手女性農業者等が抱える技術・経営課題の解決を進めながら，認定農業者等の確保・育成を図ります（写真１）。

２　肝属地域農業の「稼ぐ力」の向上対策

野菜，果樹，花き，茶の各部門で開発されたスマート農業等の新しい技術を利用し，生産性向上と産地育成に取り組みます。また，ＧＡＰやＩＰＭ等の安心・安全な農産物生産の取組を支援します。

３　自給飼料の増産による安定的な畜産経営の確立

持続可能な畜産経営体を育成するため，水田や飼料畑の高度利用による粗飼料生産の増産や草地等の生産性向上，生産組織育成等の総合的な自給粗飼料増産を支援します（写真２）。

４　肝属中部地区畑地かんがい地域における農家育成と推進品目の振興

散水機器の実演会など，畑かん水の効果的の利用技術を推進することで，畑かん営農による収益性の高い農業経営が展開されるよう支援します（写真３）。

５　サツマイモ基腐病対策によるさつまいもの生産安定

ほ場にサツマイモ基腐病菌を「持ち込まない」「増やさない」「残さない」対策を総合的に進めるとともに，健全な苗を確保し健全なほ場への作付けを推進することで，さつまいもの生産安定を図ります。

６　水稲の産地づくり

気候変動に対応した主食用米の品種選定や品種に適した栽培技術，直まき技術の導入など，省力低コスト栽培技術の普及に取り組みます。

写真１　青年農業者リーダー研修

写真２　自給飼料研修会

写真３　散水器具実演会

新たに農業を始めた方へ！基礎講座を開催します！

農政普及課では，毎年，**新規就農者等を対象とした基礎講座**を開催しています。
基礎講座には，農業の基礎知識と基礎技術を学ぶ「**農業基礎講座**」と，パソコンを活用した複式簿記記帳について学ぶ「**農業簿記基礎講座**」があります。
※会場は**大隅地域振興局別館２階大会議室**，時間は**午後から**を予定しています。
市町を通じて受講者を募集しますので，受講を希望される方は，市町（農政担当課）に問い合わせて申し込んでください。

令和６年度　農業基礎講座（予定）

回数	開催月	講　座　の　内　容
全4回	6月 ～ 7月	・先輩農業者の講話　・土づくり，肥料・施肥技術の基礎 ・病害虫防除，農薬取扱いの基礎（耕種部門） ・牛の飼養管理，飼料栽培の基礎（畜産部門） ・農業経営の基礎，制度資金活用の基礎，農作業事故防止　など

令和６年度　農業簿記基礎講座（予定）

回数	開催月	講　座　の　内　容
全2回	7月	複式簿記の基礎，パソコン簿記（研修用ソフト）入力演習（パソコン持参）

＜サツマイモ基腐病対策＞令和７年産に向けて種いも専用ほ場を設置しましょう！

1　種いも専用ほ場の条件

☆ 前作で病害発生がなく，排水が良好。
例１：さつまいもを２年以上栽培していないほ場。
例２：前年に水稲を栽培（湛水）した乾田（排水対策は必須）。
☆ 周辺ほ場から雨水等による病原菌流入の恐れがない。

2　種いも専用ほ場の栽培管理の徹底

☆　殺菌効果のある剤（バスアミド微粒剤等）を用いて，ビニールで全面被覆して土壌消毒を実施。
☆　バイオ苗の植え付け。
☆　薬剤防除は，通常の栽培と同様に入念に。

植付後の散布事例

１回目	２回目	３回目
(植付から21日後) フロンサイドＳＣ (300L/10a)	(１回目から14日後) フロンサイドＳＣ (300L/10a)	(２回目から30日後) トリフミン水和剤 (300L/10a)

3　種いもの収穫・貯蔵方法

☆　生育日数の目安は，120 日～130 日。
☆　収穫は畑がよく乾いた晴天日に行い，傷（特に打ち傷）をつけないよう，浮かし掘機やコンベア型掘取機等で丁寧に収穫し，健全ないもを選別。
☆　種いもは，収穫後に「蒸熱消毒」を実施。
☆　貯蔵中の温度は，13℃を基準に 11℃～15℃とする。但し，貯蔵性が悪いコガネセンガンなどは 14℃～15℃とする。湿度は，85%～95%とする。

「クワシロカイガラムシ，チャトゲコナジラミ」の防除

〈クワシロカイガラムシ〉

写真1　クワシロによる被害

クワシロカイガラムシは雌成虫で越冬し，翌春４月以降産卵を開始します。幼虫や雌成虫が樹液を吸汁・加害します。多発すると，新芽が伸びず，葉が黄化・落葉し，枝が枯死する場合もあります。

防除は，ふ化最盛期に行うのが最も効果的です。昨年発生が多かった茶園については，特に注意して観察しましょう。

〈チャトゲコナジラミ〉

写真2　チャトゲによるすす病

チャトゲコナジラミは幼虫で越冬後，翌春の一番茶摘採期に成虫が羽化します。密度が高くなると，すす病が誘発され，茶の生育が妨げられます。

防除時期の目安は，成虫が飛ばなくなった時期で，５月上旬と８月下旬の年２回です。薬剤がよくかかるように裾刈りをして防除効果を高めましょう。

〈防除について〉

クワシロカイガラムシとチャトゲコナジラミは，５月上旬にアプロードエースフロアブル 1000 倍を散布することで同時防除できます。防除の際は，二番茶摘採までの日数や，隣接園の摘採状況を考慮しましょう。

土着天敵「タバコカスミカメ」の難防除害虫対策

管内で主に栽培されている果菜類（ピーマン，きゅうり，なす，カラーピーマン）では，品目によってはウイルス病を媒介するミナミキイロアザミウマ（以下 アザミウマ）という害虫が発生します。本害虫は多くの農薬に抵抗性を発達させており，薬剤散布だけでは防除が困難であるという声を多く聞きます。

このような中，土着天敵のタバコカスミカメを活用したアザミウマ対策に注目が集まっています。タバコカスミカメ1日当たりの推定最大捕食量は，アザミウマ２齢幼虫で約150頭と言われています。

ミナミキイロアザミウマ

タバコカスミカメ

タバコカスミカメ誘引用ゴマ

【タバコカスミカメ利用スケジュール】

事前にハウス周辺にゴマを植栽し，タバコカスミカメを集めておく必要があります。

は種時期	定植	利用時期
８月中旬	８月下旬	１０月

＜令和５年度　新規認定者の紹介＞

【指導農業士】
指導農業士は，優れた農業経営を実践し，青年農業者の育成に対する熱意と指導力のある農業者を知事が認定するものです。
本年度は，新たに９名が認定され，肝属管内では１名が認定されました。

下園 政雄 氏
＜肝付町：水稲＞

【女性農業経営士】
女性農業経営士は，農業経営に積極的に参画し，農家生活や農業経営・労働管理等の高度な知識や技術を有し地域のリーダー的女性農業者として知事が認定するものです。
本年度は１３名，管内では１名が認定されました。

本釜 好子 氏
＜錦江町：露地野菜＞

【青年農業士】
青年農業士は，農業技術・経営に関する一定の研修を修了し，プロジェクト活動に取り組み，その成果を挙げた地域農業振興のリーダーとなり得る農業青年を知事が認定するもので，令和４年度までに県内で累計１５１８人が認定されています。
本年度は，県内で新たに１８人，管内で２人が認定されました。

妹尾　亜利抄 氏
＜鹿屋市串良町：肉用牛繁殖＞

中濵 祐太 氏
＜錦江町：施設野菜＞

＜農政普及課の転出者＆転入者の紹介＞

４月の人事異動による大隅地域振興局農政普及課の転出者及び転入者は，以下のとおりです。

課・係名	転入（後任）			転出（前任）		
	職名	氏名	旧所属	職名	氏名	新所属
農政普及課	課長	迫田　隆仁	農政部農産園芸課	課長	野元　隆春	
農業振興第一係	農業振興第一係長	末吉　忠寿	農政部農政課	技術主幹兼農業振興第一係長	福山　聡	北薩地域振興局
	技術専門員	神田　秀和	農村整備課	技術主査	瀬戸口　修	農村整備課
	農業技師	新小田あづさ	農政部農政課かごしまの食輸出・ブランド戦略室	技術専門員	前田　力	（課内異動）
農業振興第二係	技術専門員	大薗　一誠	農政部経営技術課	技術専門員	田島　満	環境林務部（屋久島環境文化財団（屋久島環境文化村センター））
	技術主査	福盛　浩幸	南薩地域振興局	技術専門員	矢野　幸一	総務企画部（鹿屋市）
	主事	永田　祐樹	くらし保健福祉部子育て支援課	技術主査	榎園　健司	姶良・伊佐地域振興局
経営普及係	技術専門員	前田　力	（課内異動）	技術主査	緒方　寿明	（課内異動）
野菜普及係	技術主幹（兼）野菜普及係長	外薗　幸夫	南薩地域振興局	技術補佐（兼）野菜普及係長	松本　徹	大島支庁
	技術主査	緒方　寿明	（課内異動）	技術主査	今古川　博康	（退職）
	技術主査	藤﨑　悠	（新規採用）	農業技師	門倉　理紗	農業開発総合センター熊毛支場
	農業技師	今古川　博康	（臨時的任用職員）	農業技師	元栄　佑太	大島支庁
果樹花き普及係	技術主幹	中村　一英	姶良・伊佐地域振興局	技術専門員	肥後　修一	大島支庁沖永良部事務所
	技術専門員	伊藤　由久	農政部農産園芸課	技術主査	田淵　昭徳	（退職）
茶普及係	技術補佐（兼）茶普及係長	濵﨑　正樹	南薩地域振興局	茶普及係長	上園　浩	南薩地域振興局
	技術主査	有馬　直一	（新規採用）	農業技師	山内　桃佳	農政部農政課
畜産普及係	技術主査	川瀬　弘毅	姶良・伊佐地域振興局	技術専門員	坂元　文昭	北薩地域振興局さつま町駐在
	農業技師	園田　秀汰	（新規採用）	農業技師	生田　美碧	大島支庁